

航空連合との第2回産業内労使懇談会を開催

2025年1月27日（月）に、（一社）空港グランドハンドリング協会（会長/服部 茂）と航空連合（会長/内藤 晃）は、昨年に引き続き2回目となる産業内労使懇談会を開催いたしました。「処遇改善」「カスタマーハラスメント対策」「安全対策」をメインテーマとして、グランドハンドリング業界における産業労使関係の構築・強化と、魅力ある業界づくりに向け、双方の取り組み方針や考え方に関する意見交換を実施いたしました。



【（一社）空港グランドハンドリング協会 服部会長 コメント抜粋】

魅力ある業界づくりに向け、目指すべき業界像については労使双方で一致していると認識している。「源泉は人にある」という基本的な考え方を大切にし、当懇談会をはじめとした労使間の対話の中で、忌憚なく意見を交わし合いながら、適正取引の推進などの取り組みを通じ、労使で連携して魅力ある業界をつくり上げていきたい。

【航空連合 内藤会長 コメント抜粋】

労働組合として、常に現場の視点を大切にしながら、時代の変化に対応して果敢に挑戦し、成長をめざしていきたい。魅力ある業界を実現するためには適正取引の推進が重要であると認識しており、自ら行動し、世に発信してご理解とご協力を得るべく、まずは当懇談会にて提言させていただきたい。